

Mozilla Developer Network ファクトシート



Mozilla Developer Network について

Mozilla Developer Network(MDN) は、ユーザが協力し合いながら Web テクノロジー (HTML、CSS、JavaScript) について学ぶことができる、オープンなプラットフォームです。MDN は、基本的なコード作成に関する情報を提供するだけではありません。ボランティアの開発者たちが運営するコミュニティを通じてさまざまなサポートも提供し、開発者たちのニーズに応えます。こうした活動によってアイデアを引き出し、コラボレーションを促して、オープンな Web の発展を促進することを目指しています。MDN では、初心者から愛好家、プロフェッショナルまで、多岐にわたる Web 開発者向けに、コード作成のプラクティスに役立つ解説、コードのダウンロードとビルドに関する説明、そのコードがどのように機能するかを解説した記事を提供しています。また、Mozilla のアプリケーションと FirefoxOS 対応アプリ向けのアドオンの構築方法に関するガイダンス、ユーザから提供された Web テクノロジーの実行可能なデモ、開発のプランニングや戦略に関する役立つ解決策も提供します。

MDN にとって最も重要なのは、オープンであるということです。MDN では、クリエイティブ・コモンズのライセンス (表示 - 継承) に基づいて、誰でもアカウントを作ってコンテンツを編集でき、そのコンテンツをコピーして再利用できます。同様に、公開されているアクセス可能なツールを使用して、誰もがプランニングやタスク管理に関するディスカッションに参加できます。このオープン性によってボランティアの貢献者たちのコミュニティが 1 つにまとまり、少人数のスタッフをはるかに上回る規模へと拡大して、Mozilla を代表するブラウザの迅速なリリースサイクルに対応しています。こうしたオンラインでのコラボレーションと同様の活動は、Mozilla のロンドンとパリのオフィスで毎月行われている MDN に焦点を当てた集まり (ビデオカンファレンスにリンクして参加) や、メンバーが主催できる特別な集会など、メンバー同士が直接顔を合わせるイベントでも行われています。

現在、MDN には世界中でひと月あたり 400 万人以上のユーザが参加し、ひと月あたり 1,000 人以上のボランティアがコンテンツの編集を行っています。2005 年 7 月 25 日に最初の Wiki が公開された MDN は、2015 年 7 月に開設 10 周年を迎えます。

主な出来事

- 2005 年: Mozilla は Netscape の DevEdge のコンテンツを使用するライセンスを AOL から取得しました。DevEdge のコンテンツからまだ役に立つ資料を抜き出し、それをボランティアの人々が 1 つの Wiki にまとめて、更新やメンテナンスをしやすくしました。新しい Wiki は 2005 年 7 月に Mozilla Developer Center (MDC) として公開されました。MDC はドメイン名「developer.mozilla.org」を略して、「devmo」とも呼ばれました。
- 2010 年: サイトが Mozilla プロジェクトとオープンな Web テクノロジーに関する開発者向けのあらゆるドキュメントをまとめたものへと発展したことを受け、サイトの名称を Mozilla Developer Network (MDN) に変更しました。
- 2011 年: 開発者が自分で作成したコードを共有して多くの人々に見てもらえることができる「Demo Studio」セクションと、チュートリアルへのリンクを提供する学習関連のページを追加しました。
- 2014 年: 基本的なことを学べるページを拡張して、Web 開発の初心者向けに「[Learn the Web](#)」のコンテンツを作成しました。ここには、Web 関連の専門用語を集めた[用語集](#)などがあり、Mozilla のスタッフとボランティアの人々が今後数年間にわたってコンテンツの開発を続けていきます。

主なデータ

- 元の MDN Wiki サイトは、2005 年 7 月 23 日に公開されました。
- 34,500 点のドキュメントがあり、その数がさらに増え続けている MDN は、現在 Web 上で最も豊富なリソースを備えたサイトの 1 つとなっています。
- MDN は現在、ひと月あたり約 420 万人以上のユーザが利用しています。
- 現在までに 20,000 人以上の貢献者が約 510,000 件の編集を行いました。
- 毎月 1,000 人以上の人々が MDN のコンテンツを編集しています。
- これまでに MDN の編集者たちによって作成されたページは英語版 13,200 ページ、翻訳版は 42 ロケール、21,200 ページにわたります。
- 142 の HTML 要素を文書化。その中には、HTML5 のすべての標準要素、`<dialog>` などのまだ実験的な要素、`<blink>` のように標準とならず、将来のサポートが保障されない要素 (古いコードの参照用) などが含まれます。
- 275 の Web プロパティを文書化し、CSS に関する 60 以上の仕様に対応しています。テキストが横書き (ラテン系および他の多くのアルファベット用など) か縦書き (日本語と中国語用) かを制御する [writing-mode](#) など、策定中の仕様も多く含まれます。
- 300 語以上の Web 用語を集めた [用語集](#) が公開されています。
- まったくの初心者と学習者向けに 90 以上の記事を集めた「[Learn the Web](#)」セクションが公開されています。ここでは [Web ページ](#)、[Web サイト](#)、[Web サーバ](#)、[検索エンジンの基本的な違いを説明した記事](#)などが、まとめられています。

MDN の関連情報

Web: <https://developer.mozilla.org/>

Twitter: <https://twitter.com/MozDevNet>

ニュースグループ: <https://groups.google.com/forum/#!forum/mozilla.mdn>

イベント: [MDN のコミュニティイベント](#)